

結成10周年記念

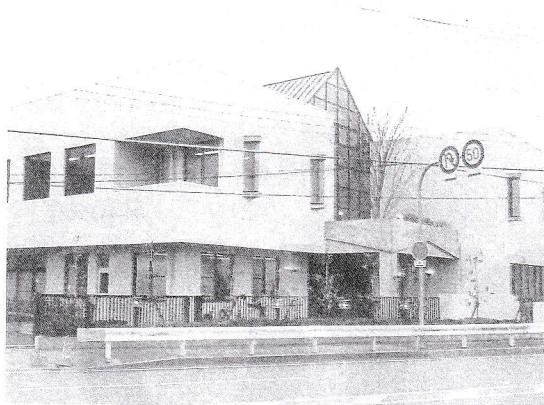
GORYYO

活動と歩み



鵜殿のヨシ焼

五領地区連合自治会



五領コミュニティセンター



連合自治会長

福井 修

目次

- 1 結成10周年に寄せて

連合自治会長	福井 修
高槻市長	江村 利雄
市民会議議長	奥村 光雄
- 2 連合自治会10年の歩み
- 3 フォト構成・連合自治会の活動
- 4 座談会「心のふれあいで
『あすの五領、を築こう』
- 5 各単位自治会と地域紹介
- 6 五領小史
- 7 連合自治会規約
- 8 連合自治会役員
- 9 あとがき

五領地区連合自治会が結成されてより、ここに満10年の佳節を迎えることとなりました。会員の皆様と喜びを一つと致しますとともに、今日まで、本会発展にご尽力賜りました歴代の役員の方々に心よりお礼申し上げます。

昭和59年3月、本会の発足総会がもたれましたが、その際の課題はなんといっても、その拠点となるコミュニティセンターの建設と、念願叶って建設なった消防署五領出張所に救急車を配備することでした。

こうした課題は、行政のご協力を得るなかで、比較的早く成就することとなりました。その後も、新たな課題の生ずる度に、役員と協議し対策に取り組んできました。

当初、さしたる行事もありませんでしたが、今では、文化展、社会見学、映画大会健康事業等、定着した事業も数多くなっています。こうした事業を継続するとともに時代のニーズにあった事業にも今後とも取り組んでまいります。

どうか、これまで以上のご厚情を本会に賜りますことを心よりお願い申し上げ感謝とお礼のご挨拶といたします。誠にありがとうございました。

結成10周年に寄せて



高槻市長
江村 利雄

五領地区連合自治会が、めでたく結成10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

わたくしたちの自治のまち「たかつき」は、数多くのコミュニティ組織を有し、会員の皆様のご努力によりまして、大きく発展いたしてまいりました。お陰をもちまして、昨年は市制施行50周年を迎えることが出来ました。

当地区におかれましては、社会見学会やゲートボール大会等の多彩な行事を通じ、コミュニティの形成に取り組んでいただいております。

十周年を迎えられ、ますます時代の要請にマッチした活動を展開いただき、生活文化の向上に、潤いとやすらぎのまちづくりに、情熱を注いでいただきたく存じます。地域社会の有機的な連帯により「生活・文化都市」が育まれますことは誠に喜ばしいことでございます。

貴連合自治会の今後ますますのご発展と皆々様のご健勝をお祈り申し上げ、10周年にあたりお祝いの言葉とさせていただきます。



高槻市コミュニティ
市民会議議長
奥村 光雄

このたび、五領地区連合自治会結成10周年を迎えられるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

当地区は、昭和59年にコミュニティ組織として五領地区連合自治会を結成されて以来、文化展、映画大会、ゲートボール大会、防犯パトロール等、数多くのコミュニティ活動を積極的に展開され、地域住民の相互交流を図るとともに地域の諸問題に対処され、心の通いあう「住んでよかったまち」づくりに日夜努力されてこられたところがございます。これもひとえに歴代役員の方々はじめ関係者各位のご尽力の賜物と深く敬意を表するものでございます。

さて、高槻市コミュニティ市民会議といたしましても、コミュニティ活動の原点に立ち返り、心と心を結ぶ人の交流や心のゆとりがもてる住みよい地域づくりを目指し地域住民の生活の場を基点としたまちづくりに向け、地区コミュニティ活動が活発に行われますよう取り組んでまいりますので今後共にご協力をお願い申し上げます。

終わりに、五領地区連合自治会のますますのご発展と関係者各位のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

2. 連合自治会 10年の歩み

1984 (昭和59) 年		1987 (昭和62) 年	
3 / 4	連合自治会発足総会 (五領小で) ①五領コミュニティセンターの建設②五領消防出張所に救急車の配備などの活動方針を採択	5 / 23	第3回定期総会 (五領小で) これまでの行事の定着化と、63年春、五領公民館完成に伴う記念行事開催の決定
9 / 23	市幹部と懇談 市民活動部長、消防長らと、コミュニティセンターの建設、救急車の配備で意見交換	7 / 25	夜間巡視 4班に分かれて実施、指摘を踏まえ、市に環境改善を要望
1985 (昭和60) 年		8 /	盆踊り大会を協賛 東上牧阪急住宅、上牧、萩之庄団地、淀の原の各自治会で実施
5 /	第1回定期総会 (五領小で) 高槻市コミュニティ市民会議加入を決定	8 / 29	夏休み親子映画大会 (五領小で) 映画「子猫物語」他 680人参加
6 / 16	ゲートボール場開設 関西電力変電所地に二面、模範試合も行う	9 / 19	工場見学 ニチレイ(株)高槻工場に希望者60人が参加
8 /	盆踊りを協賛 連合自治会として提灯も作製	10 /	1日健康体験の集いに参加
10 /	救急車が五領出張所に配備 実行組合と合同でビデオ贈呈	11 / 28	社会見学 宇治方面の萬福寺、平等院、天ヶ瀬ダムへ
11 /	桧尾川の抜本改修を市、府に要望	12 / 8	親善ゲートボール大会
11 /	先進都市視察に参加 (以後毎年)	1988 (昭和63) 年	
12 / 15	家庭防火研修 (農協五領支店で)	4 / 2	五領公民館完工祝賀会 (3 / 30完工式)
1986 (昭和61) 年		5 / 14	第4回定期総会 (五領公民館で)
5 / 24	第2回定期総会 (五領小で) 五領コミュニティセンターの建設実現運動等の活動方針を決定	7 / 18	夜間巡視
7 / 26	夜間巡視 夏休みに入り青少年健全育成の観点から実施	8 /	盆踊り大会を協賛 上牧、萩之庄団地、淀の原、五領府住の各自治会で実施
8 / 27	初の夏休み映画大会 (五領小で) 映画「新・喜びも悲しみも幾歳月」劇画「スーパーマリオ」	8 / 27	夏休み親子映画大会 (五領小で) 映画「となりのトトロ」他
8 /	盆踊り大会を協賛 東上牧阪急住宅、上牧、萩之庄団地、淀の原の各自治会で実施	10 / 6	工場見学 サントリー桂工場に64名
9 / 11	雨水対策で市に要望 東上牧阪急住宅、淀の原自治会の署名簿を添え玉子排水機場の能力アップ等の対策を市に要望	11 / 19	社会見学 信楽方面。信楽焼、永源寺へ
11 /	社会見学 須磨方面・離宮、水族園等を見学	1989 (平成元) 年	
		2 / 17	不法屋外広告物撤去 駅前と住宅街 (淀の原) で実施
		3 / 26	第1回ゲートボール大会
		5 / 13	第5回定期総会 (五領公民館で)
		8 /	盆踊り大会を協賛 上牧、淀の原自治会で実施

8/20	夏休み親子映画大会（五領小で） 映画「センセイ」他
10/18	工場見学 明治製菓(株)大阪工場へ希望者42人が参加
11/25	社会見学 奈良・室生寺、三重・伊賀上野城、芭蕉記念館等、146人参加

1990（平成2）年

2/15	五領公民館に行政サービスコーナーが設置
3/11	第2回ゲートボール大会 8チーム65人が参加
4/21	講演会 テーマ「交通安全について」
5/19	第6回定期総会（五領公民館で）
〃	防犯五領支部総会
7/28	夏休み親子映画大会（五領小で） 映画「ゴジラ&ビオランテ」
〃	防犯パトロール
8/〃	盆踊り大会、夏祭を協賛 淀の原、神内1、五領府住で
9/13	施設見学会 小寺池図書館、森林観光センター等、市の施設を見学
10/23	初の健康講座（五領公民館で）
他	5回連続、各50人が参加
12/1	社会見学 秋篠寺、東大寺二月堂へ141人
12/29	歳末夜警の実施
30	以後、毎年同じ日に

1991（平成3）年

3/23	初の文化展（五領公民館で）
24	絵画、彫刻、写真、切り絵、生け花など多彩
3/31	第3回ゲートボール大会
5/18	第7回定期総会（五領公民館で）
〃	防犯五領支部総会
7/27	夏休み親子映画大会（五領小で） 映画「ぼくらの七日間戦争」
〃	防犯パトロール
8/〃	盆踊り大会、夏祭を協賛 淀の原、五領府住、エンゼルハイムなど、市長も参加
9/19	施設見学会 小寺池図書館、森林観光センター等、市の施設へ27人が参加

10/12	工場見学
19	ニチレイ(株)に各40人
10/15	初の健康講座（五領公民館で）
他	5回連続、各50人が参加
11/30	社会見学 湖東三山に150人が参加

1992（平成4）年

3/21	第2回文化展（五領公民館で）
22	書、俳句、写真、手工芸など
5/17	第8回定期総会（五領公民館で）
〃	防犯五領支部総会
8/〃	盆踊り大会、夏祭を協賛 淀の原、梶原、五領府住、エンゼルハイムで
8/29	夏休み親子映画大会（五領小で） 映画「奇跡の山」他
〃	防犯パトロール
9/19	工場見学 サントリー山崎工場へ55人
10/20	健康講座（五領公民館で）
他	5回連続、各50人が参加
10/31	社会見学 福井・大飯発電所、水上勉の若州一滴文庫等、99人が参加
11/22	第4回ゲートボール大会

1993（平成5）年

2/20	地域環境美化運動(上牧駅周辺)
3/20	第3回文化展（五領公民館で）
21	書、俳句、写真、手工芸など、市長も鑑賞
5/16	第9回定期総会（五領公民館で）
〃	防犯五領支部総会
8/〃	盆踊り大会、夏祭を協賛 淀の原、梶原、五領府住、エンゼルハイムで
8/1	夏休み親子映画大会（五領小で） 映画「紅の豚」他
〃	防犯パトロール
10/16	工場見学
23	ニチレイ(株)に各40人
12/5	第5回ゲートボール大会

1994（平成6）年

1/14	社会見学 大阪ガス（ガス科学館、生活誕生館）へ80人が参加
------	----------------------------------

3. 連合自治会の活動

連合自治会では、毎年、文化活動、コミュニティ活動、健康事業、防犯活動、美化活動など、数多くの行事に取り組んでいます。その主なものを写真構成しました。



▲夏の行事として、各自治会の盆踊りや夏祭りに協賛。映画大会も大きな行事の一つだ



◀くらわんか花火大会 対岸の枚方市の主催する行事だが、観賞者が増え、警備体制など一体の取組をするようになった



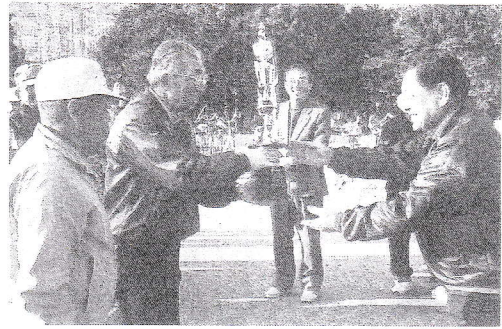
▲陳情活動（雨水対策を市に要望する）



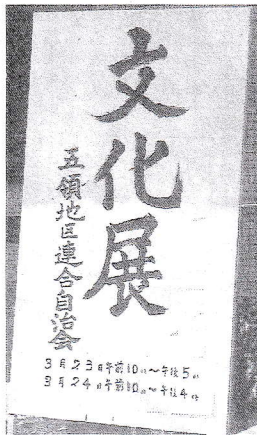
▲社会見学や工場見学



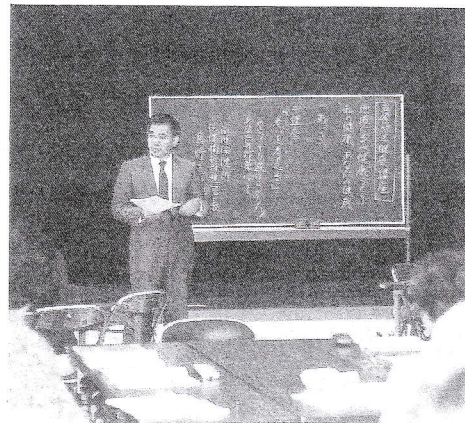
▲定例役員会（ここで事業の方針を決定）



◀ゲートボール大会（福祉委員会と共催）



◀◀文化展 五領公民館等を使つての文化活動も年々活発になり、その発表の場でもある文化展は充実した内容の文化行事として定着している

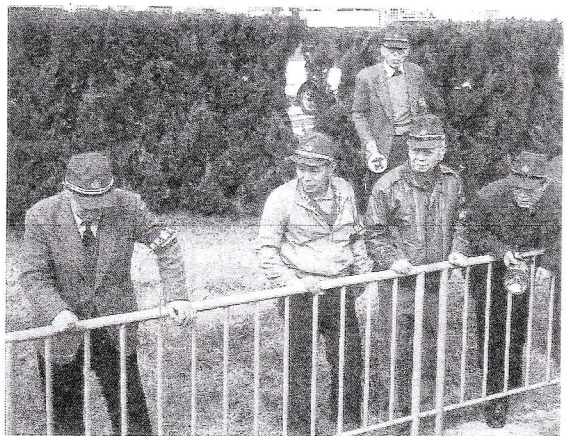


◀健康講座 健康推進リーダーを中心に健康事業も活発



▲美化活動（上牧駅周辺を中心に）

※その他、文化講演会や家庭防火研修、青少年健全育成協議会の活動助成等を行っています。



▲防犯 青少年健全育成の視点で、夏休みのパトロールと歳末夜警に取り組んでいる

4. 座談会

心のふれあ

満10年を迎えた連合自治会一。その歩みには、それなりの労苦があったに違いない。代表の役員にお集まり願い、率直な感想とこれからの展望について語っていただきました。

福井 結成10周年、誠にご苦労さまでした。特に、初代会長の中川顧問には感慨深いものがあると思います。

中川 昭和59年3月に連合自治会が発足し、不肖私が会長を務めることとなりました。市の方でもコミュニティ市民会議が結成され、まとまった動きが開始されようとしていました。

高須賀 タイミングとしては非常に良かった。古くからの地域はもちろん、新住宅地域にも自治会が結成され活動を行っていましたが、校区なりの単位での取組の必要性もでてきていました。

阪口 それに、五領の地域は、桧尾川を境としたまとまった地域で、市の計画でも一つの生活圏に位置づけています。

西村 当然、連合自治会が出来たのだから、活動目標をはっきりしようということになり、とりあえずは、拠点となるコミュニティセンターの建設と、消防出張所に救急車の配備を要望していくことになった。

石橋 コミュニティセンターは、公民館のなかに設置することになったが、建設地を確保するのが大変だった。

中川 そんな時、五領府営住宅の建て替えが決まり、土地の一角を地元を提供して



も良いということになった。

福井 話がまとまるまで、大変な苦労があったと聞いています。

西村 そんな苦労は案外知られていません。出来上がってしまうとそれが当然のようになってしまう。

高須賀 公民館は昭和63年の3月に完成、連合自治会が結成され5年を待たずに完成したことになります。

阪口 一つにまとまって行動すると、結果も早い。連合自治会になってないところはいかなかったかもしれない。

石橋 救急車の場合はもっと早く、連合自治会ができた翌年には配備された。

福井 結成の翌年とはいえ、ゲートボール場もできたし、桧尾川の抜本改修を府・市に要望したり、盆踊りを協賛し、提灯を作ったり、基盤作りに懸命でした。

いであるの “五領、を築こう



(左から西村、阪口、福井、中川、高須賀、石橋の各氏)

中川 石の上にも3年というが結成3年間で、現在の連合自治会の活動の骨格はできあがった。

西村 映画大会、夜間巡視、社会見学と、活動の輪をずいぶん広げました。それに、青健協の立て直しや、防犯、日赤の組織の再構築などにも取り組みました。

高須賀 その後、市の健康都市宣言を踏まえるなかで、本会にも健康推進リーダーが誕生し、健康事業が活発に行われるようになりました。

阪口 他に、ゲートボール大会や文化展が大きな行事としてあげられます。いずれも、回を重ねるごとに盛況で、参加者も待ち望んでいます。

石橋 どの行事も定着しているのがすばらしいですね。ただ、できるだけ多くの方がこうした行事の企画、運営に参画してい

くことが今後、更に求められるのではないのでしょうか。

福井 さてこれからの展望ですが、10年を経て出来てきた伝統の上に立っての発展を図るとともに、地域の課題の解決に積極的に取り組みたい。

中川 これまでも、道路冠水の際の雨水対策のため、前島や玉子排水機場の機能のアップ等に取り組んできました。

阪口 今後の最大課題は第二名神です。五領地区は、古くより交通の要衝地です。それだけ交通公害の可能性も高い。現名神の梶原トンネル辺りの被害がとりざたされており、第二名神は更に心配です。

西村 幸い実行組合と一体になった対策委員会も発足した。地元の環境悪化は看過してはならない。

石橋 十三・高槻線や第三京阪の問題もあり、連合自治会のこれからの有り様も考えていかねばならない。

高須賀 また、調整区域の見直しによって今回、市街化区域となった地域の水洗化も関心がある。幹線のための測量には入っているようすが。

福井 上牧駅前前の整備もこれからの課題としてあります。連合自治会への皆様の協力を今後も宜しくお願いします。

顧問	中川 宗一
出 席	会 長 福井 修
	副会長 高須賀嘉章
	同 阪口 泰次
	同 西村保三郎
者	幹 事 石橋 護

5. 各単位自治会と地域紹介

五領地区連合自治会の加入自治会は20あります。

その名称と実態は次の通り。

自治会名	所属町名	班	会員数
上牧町自治会	上牧1、2、3丁目、上牧南駅前町	21	290
東上牧阪急住宅自治会	東上牧2、3丁目	62	735
淀の原町自治会	淀の原町	65	1350
上牧南駅前町自治会	上牧南駅前町	2	25
神内1丁目自治会	神内1丁目	3	52
神内2丁目自治会	神内2丁目	4	45
上牧荘園自治会	上牧北駅前町	7	65
梶原自治会	梶原1、2丁目	10	133
梶原東山端自治会	梶原2丁目	1	8
梶原3丁目自治会	梶原3丁目	9	83
梶原5、6丁目自治会	梶原5、6丁目	5	50
五領住宅自治会	五領町	21	175
井尻自治会	井尻1丁目	1	17
萩之庄自治会	萩之庄1、2、3、4、5丁目	8	89
楓自治会	萩之庄2丁目	3	38
桧尾川自治会	萩之庄1丁目	1	16
道鶴町自治会	道鶴町1、2、3、4、5、6丁目	5	76
エンゼルハイム高槻自治会	道鶴町5丁目	14	304
新道鶴町自治会	道鶴町4丁目	1	14
前島自治会	前島1、2、3、4、5丁目	7	67

〈五領の世帯数及び人口〉

平成5年12月現在

世帯数	4590	
人口	男	6598
	女	7017
	合計	13615

〈五領の生徒・児童・園児数〉

平成6年2月1日現在

五領中学校	436			
五領小学校	445	上牧小学校	378	
五領幼稚園	4才	上牧幼稚園	4才	35
	5才		5才	43

6. 五領小史

古代より、この地で、人の営みがあった。

弥生式時代 (BC300頃) のものとして萩之庄遺跡があり、古墳時代では (AD300頃)、梶原遺跡、梶原古墳、上牧遺跡、萩之庄古墳が発見されている。

奈良時代の記録では、梶原寺に関するものとして、天平勝宝9年(712)東大寺大仏殿建立に際し、瓦6000枚の寄進・「類聚国史」に梶原寺に、僧寺と尼寺があった、とある。

平安時代の記録では、「土佐日記」に鵜殿宿泊とある。元徳元年(957)に一乗寺創建。治暦3年(1065)滝口季秀が、前島、井内(井尻)の二島拓く。

鎌倉時代の記録は少ないが、梶原遺跡に宋銭(政和通宝)が出、村落の形成が伺える。

室町時代の記録では、文和4年(1355)神内山で南北朝が戦い、荘園、村落に大被害。朝廷が淀川の州(上牧等)に牧場をつくり、軍馬、用役の為の牛を育てた。鵜殿に關所があり日記も残っている。応仁の乱で芥川、入江氏が神内山に陣。文明3年(1471)の本澄寺に続き、文明年間に本立院、永正2年に真如院、大永5年に円正寺、享禄元年に妙浄寺、元龜元年に永福寺がそれぞれ創建している。

安土桃山時代の記録では、寺社創建として天正元年に菩提寺、天正4年に田中寺、慶長7年に安穩寺。天正6年(1578)信長が上牧郷に禁制乱暴狼藉、放火、竹木伐採)を出す。

江戸時代の記録によると、すでに「五領」の名があった。(「上牧村、神内村、萩庄村、鵜殿村、井尻村、梶原村、此六ヶ村五領之郷」)

この時代に、烏丸家、幕府、高槻藩永井氏、加納藩永井氏、旗本鈴木氏の領地であり、五つの領地から「五領」と言う通説もある。

領地の変遷では、上牧村の幕府領は永井氏領、下野烏山藩領、播磨赤穂藩領、信濃飯山藩領、武蔵岩槻藩領、美濃加納藩領にと。

寺社の建立では、明暦3年に成就寺、寛文7年に西教寺、寛保2年に源覚寺が創建。

地形上、淀川の影響を大きく受けてきた。特に、河川の増水の度に洪水に見舞われた。天文5年、寛延元年、宝暦6年、天明8年に、桧尾川決壊洪水、享和2年に淀川大洪水、慶応2年

に淀川洪水の記録がある。

治水も熱心で、享保4年に五領組悪水井路付け替え、享保19年に五領組鯉尾堤(悪水分離の水利施設)築く。寛保2年に五領組淀川治水願い、寛政10年に五領組新井路開削、天保14年に上牧・神内他水利施設、元治元年に上牧閘門が設置されている。

明治、大正、昭和の主な記録は

明治時代	元年(1868)	淀川洪水(3年、5年、9年、18年、22年にも)
	4年(1871)	島上郡設置
	6年(1873)	島上郡第1区一番小学校(現五領小)が一乗寺に創立
	8年(1875)	前島村堤防工事に着手
	20年(1887)	村立梶原尋常小学校と改称
	〃	五領組他が参加し、見天・駒頭組合(治水組合)成立
	22年(1889)	五領村が成立(神内、井尻、萩之庄、梶原、上牧、鵜殿、前島の各村が合併)
	26年(1893)	五領村他が参加し、神安普通水利組合
	29年(1896)	島下郡と統合され三島郡に
	33年(1900)	五領村今戸樋普通水利組合成立
〃	土井村普通水利組合	
38年(1905)	五領村他悪水で浸水	
40年(1907)	前島中州で爆弾処理工事が大爆発、死者73人	
41年(1908)	五領尋常高等小学校と改称	
43年(1910)	淀川改良工事が竣工、抜本的治水工事始まる	
大正時代	5年(1916)	鵜殿今戸樋排水ポンプ設置
	6年(1917)	淀川洪水
	〃	上牧玉子樋排水ポンプ設置
	8年(1919)	玉子普通水利組合成立
11年(1922)	小作争議(上牧、道斉)	
12年(1923)	小作争議(五領村)	
昭和時代	9年(1933)	阪急上牧駅開設
	20年(1945)	上牧空襲
	25年(1950)	五領村、高槻市に合併
	28年(1953)	13号台風で桧尾川決壊、大浸水
	29年(1954)	五領小学校、現在地に移転
	42年(1967)	淀の原住宅建設始まる
	43年(1968)	東上牧住宅建設始まる
	47年(1972)	上牧小学校開校
	49年(1974)	五領中学校開校
	56年(1981)	金光第一高等学校開校
57年(1982)	浪商高等学校高槻学舎開校	
58年(1983)	消防署五領出張所設置	

連合自治会規約

(名称及び事務所)

第1条 この会は、五領地区連合自治会（以下本会と言う）と称し事務所を高槻市五領公民館内に置く

(会 員)

第2条 本会は五領地区の単位自治会で構成する
(目 的)

第3条 本会の会員は単位自治会相互の親睦を図り連絡を密にし五領地区全体の繁栄に努め、明るい住みよい町づくりをすることをもって目的とする

(役 員)

第4条 本会に次の役員を置く。会長1名、副会長3名、幹事1名、会計1名、理事若干名、会計監査2名、顧問若干名

(役員任期)

第5条 本会の役員任期は1年とする。但し再選は妨げない

(役員選出)

第6条 本会の役員選出は単位自治会又は自治会経験者の中から役員会に於て推薦し定期総会において選出する

(役員任務)

第7条 ①会長は本会を代表し会務を総括する
②副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代行する
③幹事は会の運営全般を担当し、諸事項を記録保管する
④会計は本会の収支について会計事務を行い結果を総会に報告する
⑤顧問、理事は本会が円滑に運営できるよう協力する
⑥会計監査は本会の会計事務を監査し、その結果を総会で報告する

(会 計)

第8条 本会の会計年度を毎年5月1日より翌年4月30日とする

(会 費)

第9条 本会の会費は一世帯当たり150円とし毎年4月末日迄に徴収する

(総 会)

第10条 ①本会の定期総会は毎年5月に開催し、事業、会計等の報告を行い、翌年度の役員選出、予算、事業計画等、審議を行う
②総会の決議は出席代議員の過半数（委

任状を含む）により成立する。代議員数等の割り振りは役員会にてこれを定める。議決は出席代議員の2分の1とする。同数の場合、議長が決する。

(役 員 会)

第11条 本会の役員会は本会運営上必要に応じ会長がこれを招集する

(そ の 他)

第12条 本会の運営上規約等に明記されない事項についてすべて役員会の決議でこれを定める

(本規約は昭和59年2月11日に成立、同年4月1日より施行、昭和63年5月14日一部改正し施行)

連合自治会役員

- 顧問 中川 宗一
- 会 長 福井 修
- 副 会 長 高須賀嘉章 阪口 泰次
西村保三郎
- 幹 事 石橋 護
- 会 計 山下 寛
- 会計監査 田中 宣明 吉田 薫
- 理 事 木村 律司 祖父江康夫
杉野 久次 寺之下一男
山口 一雄 吉田 啓一
一の瀬堂攸 正野 勇
杉本 和夫 大東 勝行
高橋 登 木村 一美
津田 明次

10年の歩みを記念誌としてまとめました。短くもあり、よくここまでとの感があります。桧尾川を境とした地域的まとまりもあるので、比較的活発な活動が展開されてきたように思います。振り返って、一つの組織体を維持する事の大変さを感じますが、10年という節目を迎えた以上、これからも、良き伝統をふまえながらまた、新たな出発をしていかねばなりません。そのスタートの意味もこめ、本記念誌は「座談会」を入れるなど未来への展望にも心配りをいたしました。

発行日/平成6年3月20日

発 行/五領地区連合自治会

編 集/10周年記念誌編集委員会